

平成23年4月1日  
住友生命保険相互会社

## 平成23年度入社式 社長あいさつ（抜粋）

住友生命保険相互会社（社長 佐藤義雄）は61名（総合職員61名）の新入職員を迎え、4月1日に入社式を行いました。以下に社長あいさつの要旨を紹介します。

### 今回の大震災について

被災地では今も多くの方が苦しみ悲しんでおられる。保険会社は「いざ」という時のために存在しているのであり、今がその「いざ」という時である。今こそお客さまの役に立つのが私たちの使命である。そのためにまずやるべきなのは保険金や給付金をきちんとお支払いすること。「営業」や「サービス」といった次元を超えて、全力でお客さまのお役に立とう。

### あなたの未来を強くする

そうした想いを込めて今年度からスタートした新しい住友生命ブランドのメッセージである「**あなたの未来を強くする**」という決意を胸を張ってお客さまにお伝えしていきたい。日本全体が将来不安に覆われている今、一人ひとりのお客さまの不安に真正面から向き合って「お客さまの未来を強くする」、すなわちお客さまとご家族の人生を守り、支えたい。この生命保険の原点を責任をもってまっとうしていく。

### 新入職員の皆さんへの期待

そのためにも皆さんには2つのお願いをしたい。

「**一步先行く先進の仕事**」を心掛ける：新しいことにチャレンジしていく気持ちをいつも忘れず、創意工夫を続けることで、先進の仕事を生み出してほしい。

「**感動品質の仕事**」を目指す：生命保険業は人と人との出会いで始まり、人と人との繋がりで続いていく仕事。「人ならではの価値」で感動品質を提供する仕事をしてほしい。